

高根沢町住民意識調査結果について

平成 17 年 4 月
高根沢町企画課

1 住民意識調査の概要

(1) 調査目的

住民の意見を十分に反映させた振興計画を策定するため、現在のまちづくりに対する評価や、今後優先すべき施策等に関して、意識調査を実施した。

(2) 調査対象

調査対象・対象者数

20 歳以上の町民 2,000 人を調査対象とした。

抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出

(3) 調査期間と調査方法

調査期間

平成 17 年 2 月 19 日～平成 17 年 3 月 4 日

調査方法

郵送配布、郵送回収

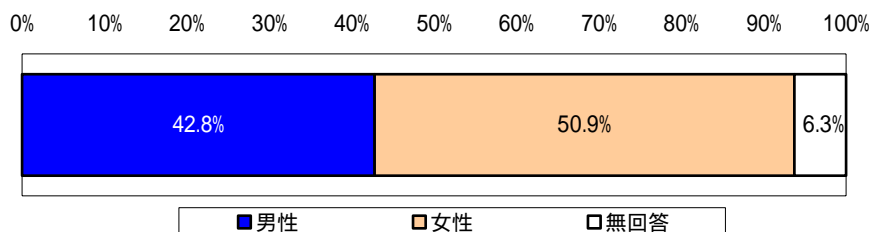
(4) 回収状況

894 票回収 (回収率 44.7%)

2 集計結果の概要

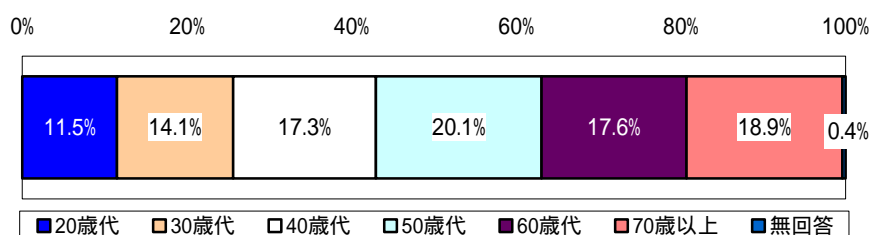
(1) 問1「回答者の性別」

回答者の性別は、「男性」42.8%、「女性」が50.9%であり、「女性」の回答率が「男性」を上回った。



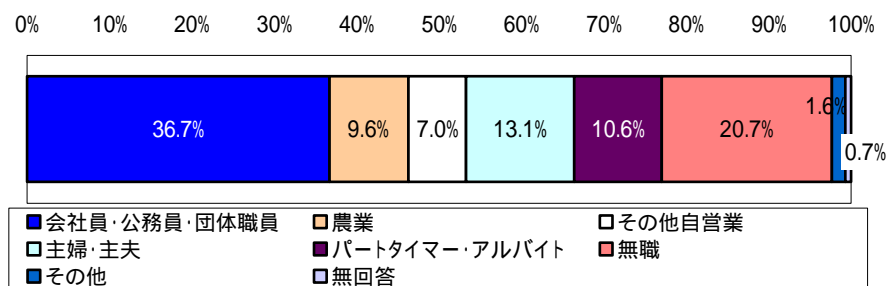
(2) 問2「回答者の年齢」

回答者の年齢は、「50歳代」が20.1%と最も高かった。次いで「70歳以上」が18.9%、「60歳代」が17.6%であり、50歳代以上が約6割を占めた。



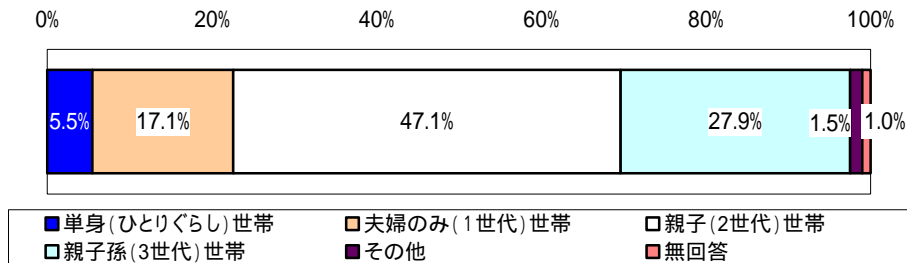
(3) 問3「回答者の職業」

回答者の職業は、「会社員・公務員・団体職員」が36.7%と最も高かった。次いで「無職」が20.7%、「主婦・主夫」が13.1%であった。



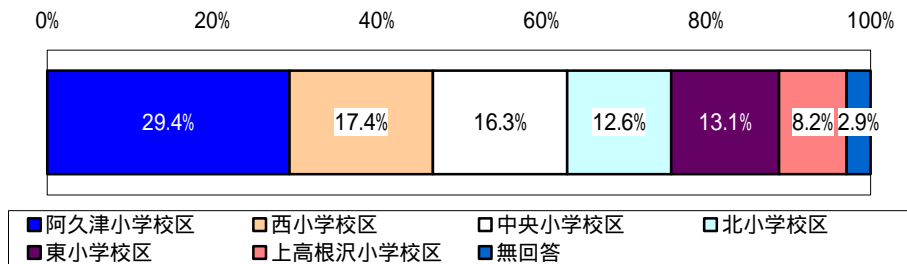
(4) 問 4 「回答者の家族構成」

回答者の家族構成は、「親子(2 世代)世帯」が47.1%で最も高く、次いで「親子孫(3 世代)世帯」が27.9%、「夫婦のみ(1 世代)世帯」が17.1%であった。



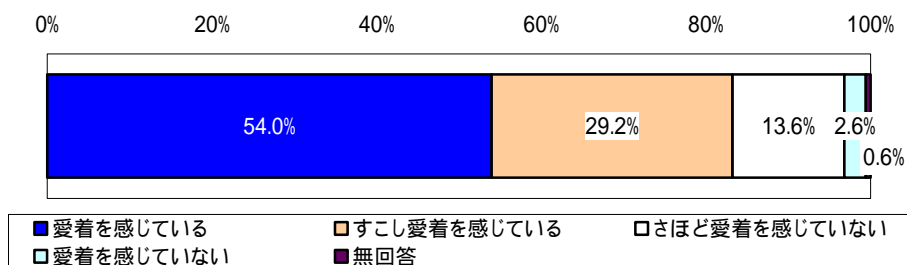
(5) 問 5 「回答者の居住地」

回答者の居住地は、「阿久津小学校区」が29.4%と最も高かった。次いで「西小学校区」が17.4%、「中央小学校区」が16.3%であった。



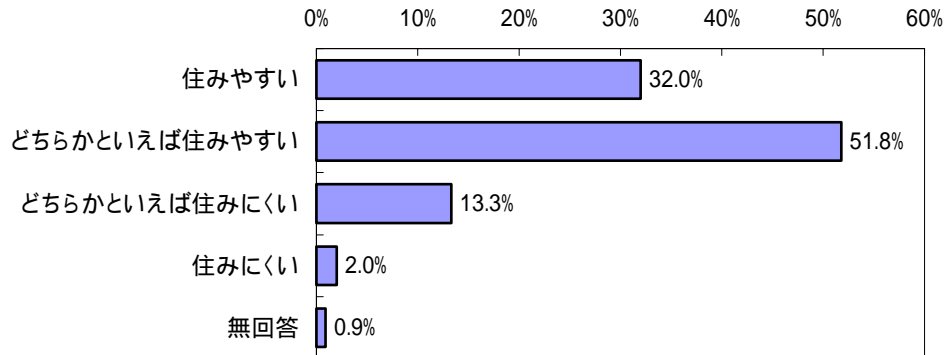
(6) 問 6 「高根沢町に対する愛着」

高根沢町に対する愛着を尋ねたところ、「愛着を感じている」が 54.0%と最も高かった。次いで「すこし愛着を感じている」が 29.2%、「さほど愛着を感じていない」が 13.6%であった。回答者の約 8 割が自らのまちに愛着があることがうかがえた。



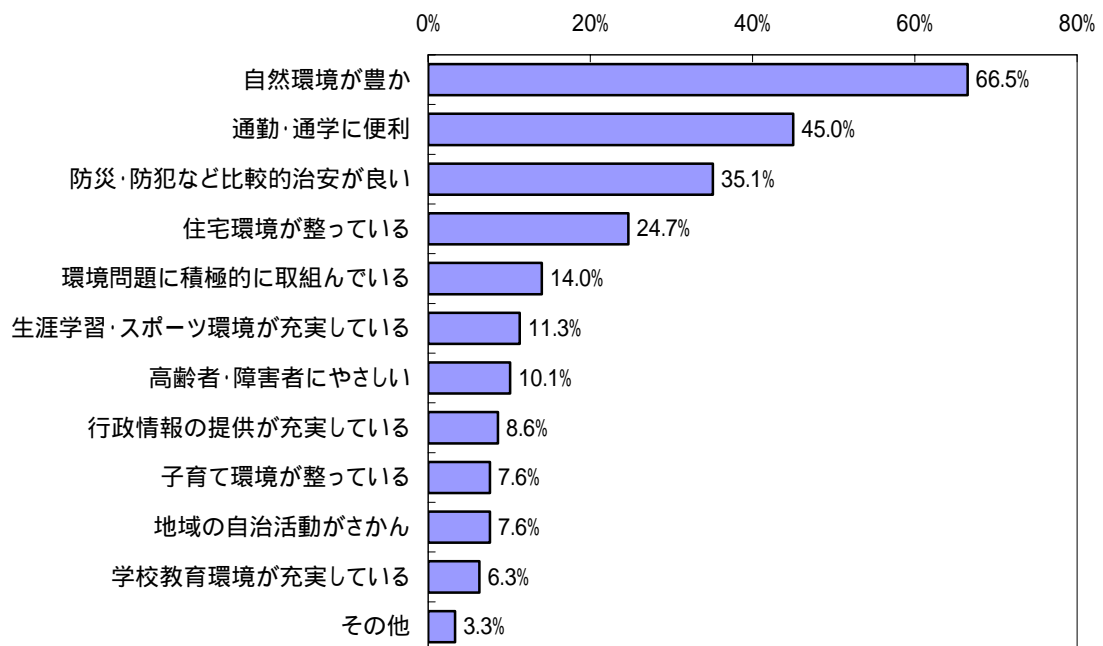
(7) 問 7 「高根沢町の住み心地」

高根沢町に対する住み心地を尋ねたところ、「どちらかといえば住みやすい」が 51.8%と最も高かった。次いで「住みやすい」が 32.0%、「どちらかといえば住みにくい」が 13.3%であった。高根沢町の住み心地に対して、肯定的な回答が約 8 割を占めた。



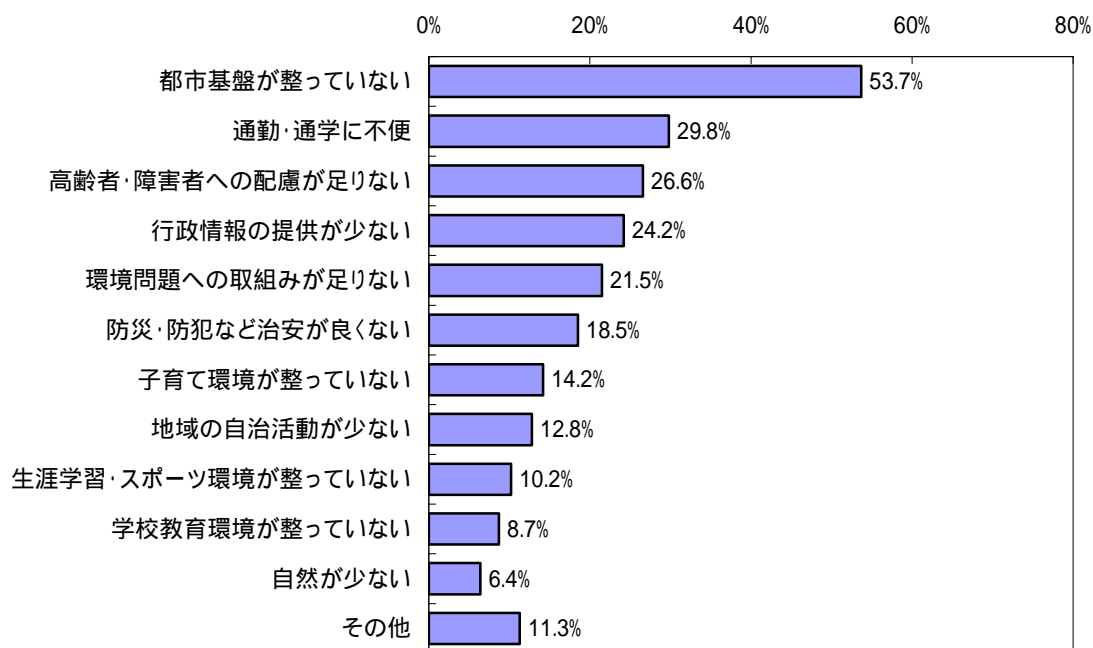
(8) 問 8 「住み心地が良い点」(複数回答)

高根沢町に対する住み心地が良い点を尋ねたところ、「自然環境が豊か」が 66.5%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利」が 45.0%、「防災・防犯など比較的治安が良い」が 35.1%であった。



(9) 問 9 「住み心地が悪い点」(複数回答)

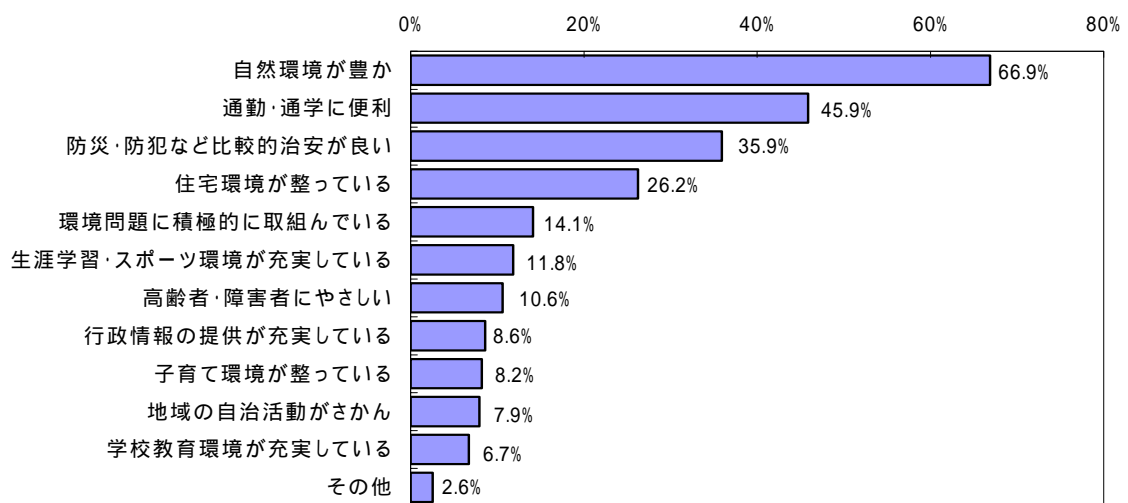
高根沢町に対する住み心地が悪い点を尋ねたところ、「都市基盤が整っていない」が53.7%と最も高く、次いで「通勤・通学に不便」が29.8%、「高齢者・障害者への配慮が足りない」が26.6%であった。問 8 では、住み心地が良い点として「通勤・通学に便利」が第 2 位回答を占めており、通勤・通学の利便性は、評価が分かれている。



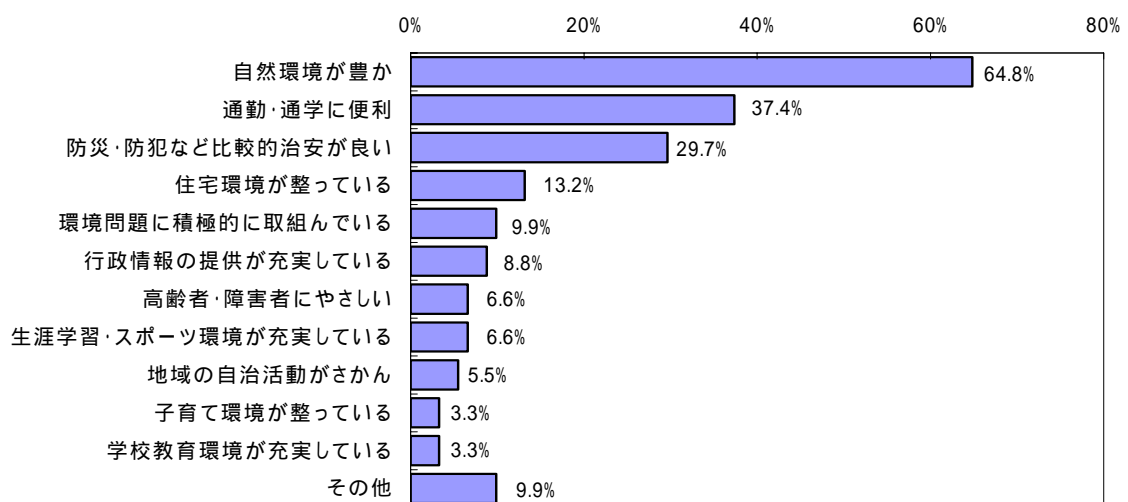
(10)「住み心地」に関する考察

問7の回答結果から、「住みやすい」回答と「どちらかといえば住みやすい」回答を合わせた「住みやすいグループ」と、「住みにくい」回答と「どちらかといえば住みにくい」回答を合わせた「住みにくいグループ」をつくり、問8の「住み心地が良い点」の回答結果を比較した。上位回答の順序は、両グループ同一であるが、「住宅環境が整っている」割合は、両グループで13.1%の乖離があり、最も大きかった。

住みやすいグループの「住み心地の良い点」



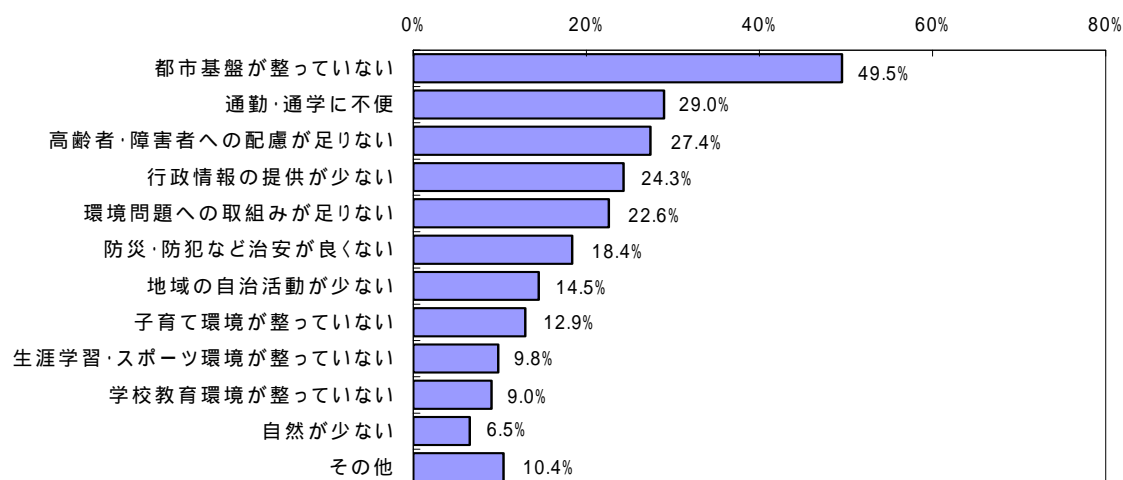
住みにくいグループの「住み心地の良い点」



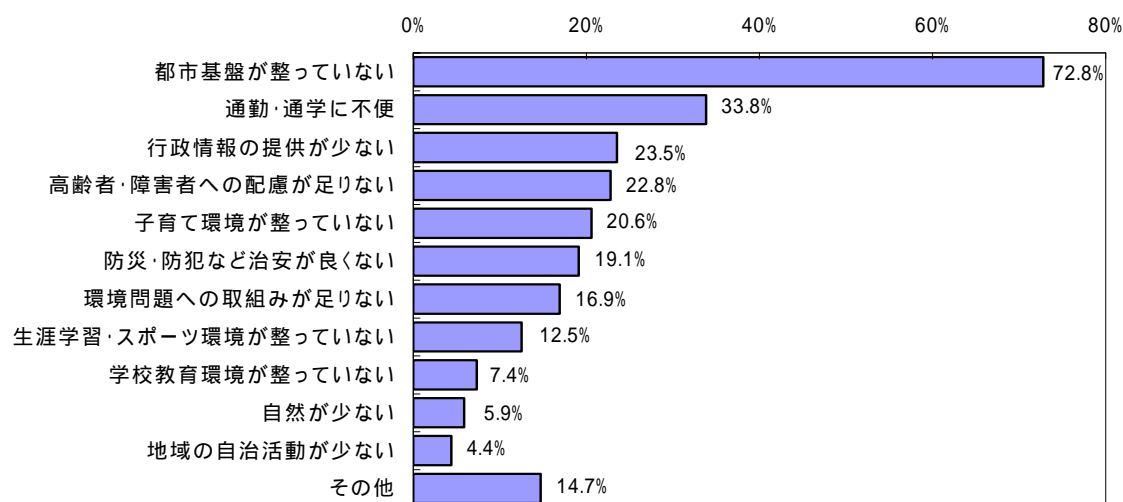
また、両グループで、「住み心地の悪い点」を比較したところ、「都市基盤が整っていない」割合は両グループで23.3%の乖離があり、最も大きかった。

こうした結果から、住民の「住み心地」を満足するまちづくりを進めるためには、住宅環境と都市基盤を重視しなければならないことがうかがえた。

住みやすいグループの「住み心地の悪い点」

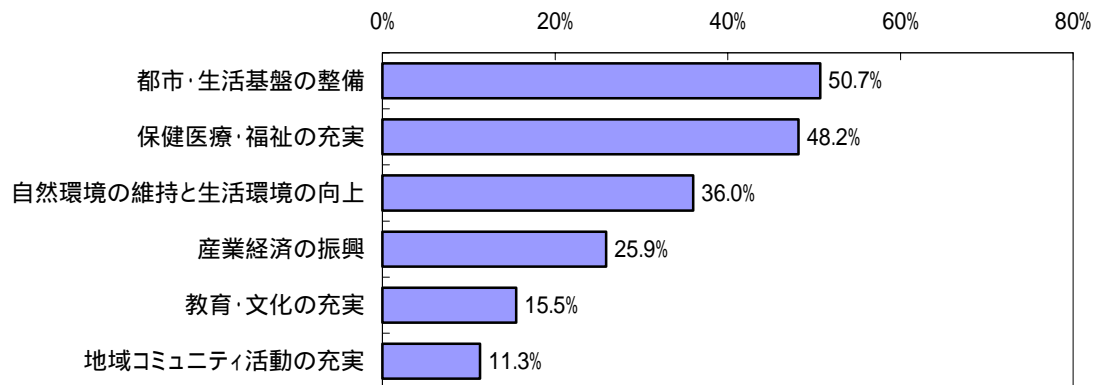


住みにくいグループの「住み心地の悪い点」



(11) 問10「今後優先すべき分野」(複数回答)

高根沢町が今後優先すべき分野を尋ねたところ、「都市・生活基盤の整備」が50.7%と最も高く、次いで「保健医療・福祉の充実」が48.2%、「自然環境の維持と生活環境の向上」が36.0%であった。



(12)「優先度」に関する考察

分野別の「優先度」

問11の「優先すべきである」と「やや優先すべきである」を合計した「優先」から、「あまり優先しなくてよい」と「優先しなくてよい」を合計した「非優先」を差し引き、これを優先度とみなし、6分野ごとの平均「優先度」を算出した。その結果は下表のとおりである。

「優先」から「非優先」を差し引いた「優先度」は、「保健医療・福祉の充実」分野が最も高く、次いで「自然環境の維持と生活環境の向上」分野、「都市・生活基盤の整備」分野の「優先度」が高かった。

分野別の平均「優先度」

分野	平均 「優先度」
・保健医療・福祉の充実	59.4%
・自然環境の維持と生活環境の向上	53.1%
・都市・生活基盤の整備	47.0%
・教育・文化の充実	41.1%
・産業経済の振興	30.4%
・地域コミュニティ活動の充実	21.3%

一方、問10「今後優先すべき分野」の回答は、「都市・生活基盤の整備」が最も優先すべき分野となっているが、問11の30項目別の優先度とあわせて考えると、「保健医療・福祉の充実」も「都市・生活基盤の整備」と同等に優先していくべきことがうかがえる。

(13) 問11「施策の優先度」

「優先すべきである」と「やや優先すべきである」を合計した「優先」割合から、「あまり優先しなくてよい」と「優先しなくてよい」を合計した「非優先」割合を差し引いて「優先度」を求め、各施策の優先度合いを把握した。

都市・生活基盤の整備

都市・生活基盤の整備では、「5. 汚水処理の充実」と「4. 良質な水道水の供給」と「1. 計画的な市街地整備」の優先度が高かった。

自然環境の維持と生活環境の向上

自然環境の維持と生活環境の向上では、「10. 防犯・交通安全対策の充実」と「9. 防災機能の向上」の優先度が高かった。

保健医療・福祉の充実

保健医療・福祉の充実では、「12. 高齢者福祉・介護支援の充実」と「14. 子育て支援策の充実」と「13. 障害者福祉の充実」の優先度が高かった。

教育・文化の充実

教育・文化の充実では、「17. 健全な青少年の育成」と「16. 学校教育・教育環境の充実」の優先度が高かった。

産業経済の振興

産業経済の振興では、「25. 雇用機会の提供」と「23. 商業振興」の優先度が高かった。

地域コミュニティ活動の充実

地域コミュニティ活動の充実では、「29. 積極的な行政情報の提供」と「26. 地域コミュニティの活性化」の優先度が高かった。

項目別の「優先度」

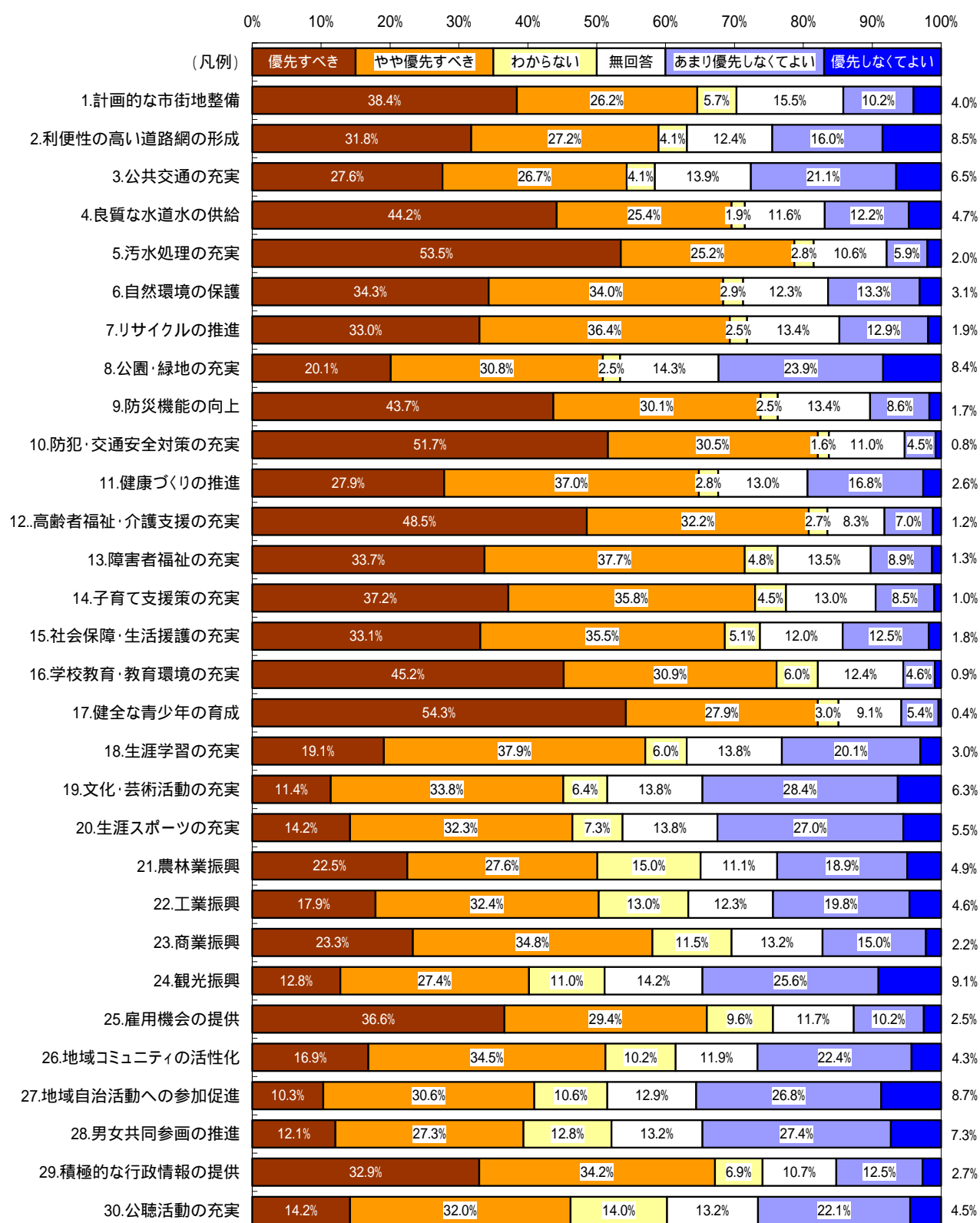
30項目別の「優先度」は、下表に示すとおりである。「優先度」が高い項目は「10.防犯・交通安全対策の充実」「17.健全な青少年の育成」「12.高齢者福祉・介護支援の充実」「5.汚水処理の充実」「16.学校教育・教育環境の充実」などであった。

安心できる暮らし、教育の充実、高齢化社会への対応、そして都市基盤の整備などが期待されていることがうかがえた。次期振興計画では、優先度の高い項目に対して、特に十分な施策事業を検討していく必要がある。

30項目別の「優先度」

順位	30項目	優先	非優先	優先度
1位	10.防犯・交通安全対策の充実	82.2%	5.3%	76.9%
2位	17.健全な青少年の育成	82.2%	5.8%	76.4%
3位	12.高齢者福祉・介護支援の充実	80.7%	8.2%	72.5%
4位	5.汚水処理の充実	78.7%	7.9%	70.8%
5位	16.学校教育・教育環境の充実	76.1%	5.5%	70.6%
6位	9.防災機能の向上	73.8%	10.3%	63.5%
7位	14.子育て支援策の充実	73.0%	9.5%	63.5%
8位	13.障害者福祉の充実	71.4%	10.2%	61.2%
9位	7.リサイクルの推進	69.4%	14.8%	54.6%
10位	15.社会保障・生活援護の充実	68.6%	14.3%	54.3%
11位	25.雇用機会の提供	66.0%	12.7%	53.3%
12位	4.良質な水道水の供給	69.6%	16.9%	52.7%
13位	6.自然環境の保護	68.3%	16.4%	51.9%
14位	29.積極的な行政情報の提供	67.1%	15.2%	51.9%
15位	1.計画的な市街地整備	64.6%	14.2%	50.4%
16位	11.健康づくりの推進	64.9%	19.4%	45.5%
17位	23.商業振興	58.1%	17.2%	40.9%
18位	2.利便性の高い道路網の形成	59.0%	24.5%	34.5%
19位	18.生涯学習の充実	57.0%	23.1%	33.9%
20位	3.公共交通の充実	54.3%	27.6%	26.7%
21位	21.農林業振興	50.1%	23.8%	26.3%
22位	22.工業振興	50.3%	24.4%	25.9%
23位	26.地域コミュニティの活性化	51.4%	26.7%	24.7%
24位	30.公聴活動の充実	46.2%	26.6%	19.6%
25位	8.公園・緑地の充実	50.9%	32.3%	18.6%
26位	20.生涯スポーツの充実	46.5%	32.5%	14.0%
27位	19.文化・芸術活動の充実	45.2%	34.7%	10.5%
28位	24.観光振興	40.2%	34.7%	5.5%
29位	27.地域自治活動への参加促進	40.9%	35.5%	5.4%
30位	28.男女共同参画の推進	39.4%	34.7%	4.7%

施策の優先度



(14) 問 1 2 自由回答

自由回答欄の記載は、総数で 343 件あった。内容を整理すると、「道路に関する意見」「合併に関する意見」「防犯や交通安全に関する意見」「下水道に関する意見」「市街地整備に関する意見」「高齢者福祉に関する意見」「公共交通に関する意見」「ごみ・リサイクルに関する意見」「商業に関する意見」「自然環境に関する意見」などが多数寄せられた。意見の事例は、次のとおりである。

道路に関する意見

高根沢は場所によって道が狭く、道路整備の不備が見受けられます。(特に住宅地)これから改善が必要ではないでしょうか。
自転車を取りたくても道路が狭く、歩道が荒れているため、乗らない人が多く見受けられます。私も自転車で通勤していますが、道が狭く車も車速を下げないのでとても危険です。子供の通学を見ていると危なくて心配。どうか歩道の充実した町づくりをお願いします。

防犯や交通安全に関する意見

高根沢町に警察署を設置して欲しい。人口も 3 万人を超え、宝積寺台地での人口増が進展していくことが必至です。人口増に比例して犯罪が多くなることは明らかであり、更なる防犯強化が肝要となります。防犯強化の基本は、地元警察署を中心とした地域ぐるみの取組が最重要課題と考えています。
世の中が今とても物騒になり、予測できない事件がたくさんおこっています。子供たち、町民が安心して住んでいける町づくりをしていきたいです。家などが少ない道には、街灯をつけて町を明るく照らせば、防犯に役立つと思います。

下水道に関する意見

下水道工事が始まっているのですが、一日も早く全軒の家が使用出来ますようお願い致します。
現在、下水道工事を行っているが、全部の世帯が恩恵を受けられるのか。町の広報などで説明してほしい。

市街地整備に関する意見

旧市街地の下水道と区画整理を推進してほしい。
宝積寺市街地地域の整備を早期に図るべき。車道と歩道の区分が不明瞭であり、通学者(歩行者・自転車等)と車が危険な状況にあると思う(通学道の徹底も必要)。特に障害者には全く対応できないと思う。下水道整備のおくれによる河川の汚濁、地下水汚染も心配である。市街地が台地に形成されているので、火災等の防災対策に不安を感じる。

高齢者福祉に関する意見

高根沢町は他の市町村に比べると福祉分野が充実していないと思います。高齢者も障害のある人も安心して暮らせるように町ぐるみで推進して欲しいと願います。

高齢化が加速している中、町としての施設不足による受入れ体制のおくれが目立っている。今後ますますこの傾向は進んでくると思う。早い対応が求められていると思います。

公共交通に関する意見

公共機関の充実を検討して欲しい。ＪＲ以外の交通手段がほとんどなく、バスも本数が少なすぎます。マイクロバスなどの採用などにより、町内循環バス（みやバスなどの様に）走行などを行って頂けると助かります。

自家用車の増加によりバス利用者が減り、東野バス２本が廃止され不便を感じております。町民広場やその他公共施設に催物があっても足がなく、行くことが出来ません。せっかく念願の眼科が出来てもタクシーを利用しなければなりません。町内を巡る町営のバスがあればどんなにか助かります。老人にやさしいまちづくりをお願いいたします

ごみ・リサイクルに関する意見

ごみ集荷の回数を増やして欲しい。ペットボトル、缶、古紙などが月１回なのはひどい。その日をのがしてしまうと、２ヶ月分、３ヶ月分のゴミがたまってしまう。宇都宮市が週一と聞くので、これだけを考えても高根沢町から転出したいという気持ちです。

栃木へ来て（居住して）ゴミ分別の低さにおどろきました。現在もカン・ガラス類や燃えるゴミなどは、資源活用されているのでしょうか。焼却処理の安全性についても心配です。

商業に関する意見

高根沢町の顔である宝積寺駅前を魅力ある広場に商店街にして欲しい。生活に必要な物・食品を顔の見えるお店で買いたいと思う（対話をしながら）から、町としても商工会をバックアップして活気ある駅前にして欲しい。

高根沢町としての特産物を作るべきではと思う。町の商業・工業・農業の各分野での産物は作っているが、“これ”という特徴のある産物を、各分野で一つ二つを定めて、町内や県内へＰＲしていけたらと思います。

自然環境に関する意見

私は「今の高根沢町」が好きです。緑もたくさんあって、田んぼもたくさんあって、水もおいしいと県外の人などから言われる事があります。お米もおいしいです。この自然を残しながら住みよい町をつくりたいと思います。

合併に関する意見

これからのまちづくりに関する意見についてこれまで、市町合併を優先してきたが、どうなったのか。そもそも、合併して何のメリットがあると考えたのか。職員費を含めて何千万円を使ったのか。その分を施策・事業の充実に充てるべきだったと考えると、腹立たしい限りである。

参考資料（住民意識調査票）

住民意識調査ご協力のお願い

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は町政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

高根沢町ではこのたび、振興計画（まちづくりの最も基本となる計画）の改訂時期をむかえ、平成 27 年（2015 年）を目標年次とする次期計画の策定作業を開始したところです。

振興計画の検討に際しては、皆様方のご意見を十分に反映した計画にすることが重要であるため、現在のまちづくりに対する評価や、今後優先すべき施策等に関して、意識調査を実施することといたしました。

この意識調査は、高根沢町にお住まいの 20 歳以上の方々から無作為抽出しました、2,000 人を調査対象にさせていただきました。また、無記名方式であり、調査データは統計的な処理をしますので、皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。

ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、調査の目的をご理解いただき、高根沢町の将来のためにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 17 年 2 月

高根沢町長 高橋 克法

調査票へのご記入にあたって

設問ごとに、あてはまる番号に 印をお付けください。

「1 つ 印」「3 つまで 印」などと指定がありますのでご注意ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒（切手不要）に入れて、

2 月 2 8 日（月）までに投函するようお願い致します。

ご不明な点がございましたら、下記のところまでお問合わせください。

問合せ先：高根沢町 企画課企画調整係

電話 028 - 675 - 8102 FAX 028 - 675 - 8114

メールアドレス kikaku2@town.takanezawa.tochigi.jp

【問 1】 あなたの性別について、該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 男性

2 . 女性

【問 2】 あなたの年齢について、該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 20 歳代

2 . 30 歳代

3 . 40 歳代

4 . 50 歳代

5 . 60 歳代

6 . 70 歳以上

【問 3】 あなたの職業について、該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 会社員・公務員・団体職員

2 . 農業

3 . その他自営業

4 . 主婦・主夫

5 . パートタイマー・アルバイト

6 . 無職

7 . その他 ()

【問 4】 あなたの家族構成について、該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 単身 (ひとりぐらし) 世帯

2 . 夫婦のみ (1 世代) 世帯

3 . 親子 (2 世代) 世帯

4 . 親子孫 (3 世代) 世帯

5 . その他 ()

【問 5】 あなたのお住まいについて、該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 阿久津小学校区

2 . 西小学校区

3 . 中央小学校区

4 . 北小学校区

5 . 東小学校区

6 . 上高根沢小学校区

【問 6】 あなたは、高根沢町を「自分のまち」として愛着を感じていますか。該当する番号に 1 つ 印をお付けください。

1 . 愛着を感じている

2 . すこし愛着を感じている

3 . さほど愛着を感じていない

4 . 愛着を感じていない

【問 1 1】 高根沢町は、今後はどのような施策を優先すべきですか。5段階評価の番号に1つ 印をお付けください。

項 目			施策の優先度				
			優先すべきである	やや優先すべきである	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
(例)		の充実	1	2	3	4	5
都市・生活基盤の整備	1	計画的な市街地整備	1	2	3	4	5
	2	利便性の高い道路網の形成	1	2	3	4	5
	3	公共交通の充実	1	2	3	4	5
	4	良質な水道水の供給	1	2	3	4	5
	5	汚水処理の充実	1	2	3	4	5
自然環境の維持と生活環境の向上	6	自然環境の保護	1	2	3	4	5
	7	リサイクルの推進	1	2	3	4	5
	8	公園・緑地の充実	1	2	3	4	5
	9	防災機能の向上	1	2	3	4	5
	10	防犯・交通安全対策の充実	1	2	3	4	5
保健医療・福祉の充実	11	健康づくりの推進	1	2	3	4	5
	12	高齢者福祉・介護支援の充実	1	2	3	4	5
	13	障害者福祉の充実	1	2	3	4	5
	14	子育て支援策の充実	1	2	3	4	5
	15	社会保障・生活援護の充実	1	2	3	4	5

【問 1 1 の つ づ き】

項 目			施策の優先度				
			優先すべきである	やや優先すべきである	あまり優先しなくてよい	優先しなくてよい	わからない
(例)		の充実	1	2	3	4	5
教育・文化の充実	16	学校教育・教育環境の充実	1	2	3	4	5
	17	健全な青少年の育成	1	2	3	4	5
	18	生涯学習の充実	1	2	3	4	5
	19	文化・芸術活動の充実	1	2	3	4	5
	20	生涯スポーツの充実	1	2	3	4	5
産業経済の振興	21	農林業振興	1	2	3	4	5
	22	工業振興	1	2	3	4	5
	23	商業振興	1	2	3	4	5
	24	観光振興	1	2	3	4	5
	25	雇用機会の提供	1	2	3	4	5
地域コミュニティ活動の充実	26	地域コミュニティの活性化	1	2	3	4	5
	27	地域自治活動への参加促進	1	2	3	4	5
	28	男女共同参画の推進	1	2	3	4	5
	29	積極的な行政情報の提供	1	2	3	4	5
	30	公聴活動の充実	1	2	3	4	5

【問１２】 これからのまちづくりに関するご意見など、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。